

ねむい



『夏の思い出』



<https://momijinoie.okayamakodomokyukai.jp/wp-admin/>

ホームページ



～総合避難訓練～

8月7日（水）にこぶしの家と合同避難訓練をしました。
消防署の方も来られて、避難の仕方を見てもらった後、消火器の使い方を教わりました。
実際に水消火器の体験もさせてもらい、こどもたちにとって良い経験となりました。





～9月予定～

- 4日(水) 避難訓練
- 9日(月) 個別懇談
～14日(土)
- 14日(土) 個別懇談対象児
親子療育



～10月予定～

- 18日(金) 避難訓練
- 19日(土) 座談会
ペアレントトレーニング

～お知らせ～

- ・(職員) 池口 奈美が9月2日より復帰します。
よろしくお願いいたします。

～好きなあそびの時間～ うみグループ

好きなあそびの時間は、何をすればよいのか分からなかったり、何もすることがなかったりするため戸惑ったり、苦痛に感じる事が多く、自由時間を苦手とする子ども多くいます。そのため、療育の中に自由時間を入れることもあります。



好きなあそびの時間にあやとりをしました。初めて取り組むので、職員の手と自分の手を見比べながら、少しずつ進めていきます。一人でできるようになると「できたー」と嬉しくなって、隣のクラスの職員にも見せに行っていました。

ピタゴラスという磁石が入っている玩具で遊びました。「先生、できた!」という声が聞こえたので見てみると大きなひまわり。イメージを共有したり、話し合ったりしながら、一つのものを作り上げていました。



のぞいてみよう もみじの家

～虫探しをしよう～ (もりグループ)

廊下に逃げ出した虫たち（イラスト）を探すゲームをしました。カブトムシやセミなど、どんな虫がいるかを事前に確認し、同じ虫を見つけてもシートに貼れない事を確認し、ゲームスタート。

同じ虫を見つけてしまっても「あ、もう見つけてたわ」とすぐに切り替えて次の虫を探ることができていました。「カブトムシどこだー？」と友だちが言っているのが聞こえると「あっちにおったよ」とみんなで協力して探す姿もありました。

9種類の虫を見つけたあとは、虫ビンゴゲームをしました。「蜂が出たら、ビンゴになる！」と次に出る虫が何かドキドキしながら、よく聞いて出た虫にシールを貼っていきました。今回は、みんな同じタイミングでビンゴになり、みんなで大喜びした姿を見て、ほっこりした気分になりました。



「我が家のエピソードの1コマ」

毎日、あれもこれもしなきゃと追われる家事と育児。「早くして」「頑張っておいで」「サッサとしなさい」「そんな事したらいけんでしょ」など家ではガミガミお母さんになりがちな私。

サッカーをしている息子が、プレイが上手いかず涙が出ている時、主人が息子に「できんでもいいから挑戦して楽しめよ」と言っていました。その後、息子は前向きにサッカーに行くことができました。それから私が使うようになった言葉は「頑張らなくていいから、楽しんでおいで」。身体や気持ちが重たいなと感じる朝でも、何事も楽しめば自然と頑張れ、案外動けるもんなんだと感じました。

今では「頑張ってくるわ」と玄関を出る娘に、「頑張らなくていいんじゃない。楽しんでおいで」と弟が伝えていて、姉弟の会話を聞いて、ほっこりしました。（思春期の娘と息子。普段は「うるさい」「しつこい」と言ってくるけど、私の言葉を聞いてくれるんだなと嬉しくなりました。）

今しかない、この成長の瞬間。大変な時や悩む時もあるけど、深呼吸して楽しく子育てしようと思います。

森 佳苗